



№192 2018(平成)30年11月20日
サポート・トレッキング・グループ
事務局 呉市焼山政政 1-12-13
ホームページ サポート・トレッキング・グループ
☎・Fax 0823-33-5836

11/5 会報 №191号 発送

11/6 中国新聞 10/29掲載の記事 当会のホームページに号外で転載

〃 灰ヶ峰 廃材垂木四本組の垂木 3組担いで灰ヶ峰へ 路肩の軟弱な3ヶ所へ番線で固定 矢吹 宮岡

11/7 くれぽろ!掲載依頼 くれ協働センター発行 『お手伝いを求む』会員募集 原稿提出

11/8 広兼氏ご夫妻自ら清掃活動 灰ヶ峰の正面登山路 ブローアと熊手を使ってきれいに整備

11/9 古い木や廃材を使って、事務局で杭作り

11/11 ザ・ピック 黄色いキャンペーン 店頭でレシートを当会のボックスへ投函いただくように**勧誘**
午前中は買い物額が少なめだった、コゴのほうが買い物が多い

11/12 6月の「山の日」に 使用した丸太の残り6本を35～55cmに切断。

廃材垂木四本を1組にネジクギで留める作業

矢吹 宮岡

11/14～16 平成30年ボランティア活動報告書作成

11/17 道路から**投棄**されるゴミ防止に『ゴミをすてないでネ』の看板を焼山～深山の滝の県道へ設置
ミヤザキ看板 価格 3780円也

11月17日土曜日 ミニ例会

ところ 中国自然歩道 烏帽子岩山(エボシイワヤマ)ルート 野外活動センターから進入して
「上山」の手前 砲台の跡まで

参加者 成田(呉市山手) 田中(呉市中通) 宮岡

内容 **廃材垂木**(選挙の立候補に使った垂木)を使って水路づくり

横断溝の掘り下げ

会員募集チラシを東屋から回収指示(野外活動センターか釘で留めているので、器物損壊とゆう)

中国自然歩道の崖上 道路からゴミの投棄防止用に自前で看板を作り、道路の横に杭で打ち込む

○ 資材が不足 水路確保が出来なかったところを今回はうまく整備が出来た(参加者の活躍で)

○ いつもは草刈、枝切り作業に追われていたが、今回はそれらをやめて作業内容を絞った

○ 旧会員の和田氏から会員募集のチラシは東屋に置かずに、ハイカーが通る路が効果があると意見を頂く

次回例会案内 12月2日 日曜日 9時集合 灰ヶ峰 第2番目の展望台 使用面登山路

その次の例会 1月6日 日曜日 9時集合 二河峡 二河公園

*ザ・ピック 毎月11日 黄色いキャンペーン 当会のボックスへ**投函の依頼**をしましょう

*協賛 **げんき快福堂**(整体院) 呉市広本町3丁目18-1 4☎73-7001《たまき整形外科》2軒隣り

*お酒は西条酒 西条・山と環境機構 酒の売り上げで積立金 森林ボランティアの助成制度あり



中国自然歩道の崖上 県道に自前で看板を取り付けた



11/8 灰ヶ峰正面登山路 広兼ご夫妻が自発的に活動



野外活動センターから烏帽子岩山への途中



廃材垂木 4本組で水路を作る



廃材4本組を使って水路づくり



枯れ木も活用して水路づくり



水路作り 左側 成田氏 右側 田中氏



矢吹氏と廃材を4本組にした垂木で、水路作り